

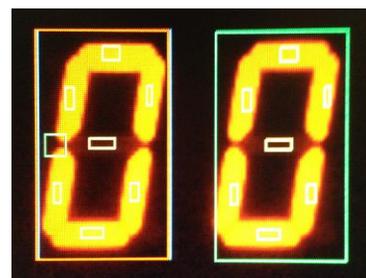
表示自動検査付き ファンクションテスター (ESF2003)

概要

CCDカメラを使った表示自動検査機能付きファンクションテスター
LCD・LEDの様々な表示パターンを識別可能
CAN・LIN・232Cなど様々な通信規格に対応
バーコードを使ったトレーサビリティ管理に最適

特徴

今まで人手でをかけていたLED・LCDの点灯・不点灯
点灯パターンの自動判定を行えます。
目視では見逃してしまう事が多い表示検査工程を自動化できます。
輝度判定・色判定・シルク印刷抜けなども検出可能です。



仕様

基本測定機能

DC電圧	±100V
DC電流	シャント抵抗の両端の電圧測定
周波数測定	5 MHz以下
周期測定	200ns以上
時間差測定	50us以上
ヒューマンジャッジ	オペレーターによる判定
通信測定	RS232通信による測定

オプション仕様

バーコードリーダーによるテストプログラムの自動切替

画像処理検査

CCDカメラでカメラ映像を取り込み画像処理を実施、
LCDの各セグメントの点灯／消灯確認が可能

GP-IB接続

GP-IB接続で電源・電子負荷等の制御、デジタルマルチメーター、
デジタルオシロスコープ、周波数カウンタ等での測定が可能

CAN /LIN通信

CAN/LIN通信基板を追加することにより、CAN/LIN通信を使用した測定が可能
フラッシュプログラムとの組み合わせでCPUのフラッシュメモリへの書き込み
インライン対応